

至仏山春スキー山行報告

(山城) 尾瀬

(コース) 尾瀬第 1P→鳩待峠→至仏山→鳩待峠→尾瀬第 1P

(日時) 平成 27 年 5 月 6 日

(天候) 快晴

(参加者) CL 菊池、鶴田、石井、薄井、池田継

(山行タイム) 千葉 3:00-尾瀬 1P 7:30-鳩待峠 8:10-至仏山頂 11:20-11:50-

鳩待峠 14:00-望郷の湯-帰葉

(山行報告) ちば山の山行は朝が早い。ちば山の M 嬢は入会後の初めての山行で 3 時に集合となり、即座に退会を決めたが、山行が楽しかったので現在も続けていると言っていたが、その気持ちは良くわかる。山行自体はワクワクなのだが、とにかく前日の睡眠時間を取るために、3 日ほど前から何時に家に帰って、風呂に入って何時に寝るといふシミュレーションを頭の中で何度も繰り返す。今回は GW 真っ最中のため 19 時に寝れば 7 時間は寝られるという計画だったが、前日ぼちった amazon の宅配がなかなか来ない。このままだと寝付いた頃に起こされる為、呼び鈴に宅配は隣の家を持って行ってくださいの張り紙をして何とか事なきを得た。

さて、尾瀬至仏山であるが、GW 中の関東地方は非常に良い天気が続き、当日も快晴である。今まで山スキーに行くと、多くても 10 人くらいの人に会うが、さすがに尾瀬は人気スポットなのか、板を持たないで登山に来ている人も含め、100 人以上は楽にいるレベルで驚いた。でも、板を履いている人も履いてない人もボーダーも一列になって仲良く順序よく登って行く。

鳩待峠からすぐに至仏山頂が綺麗に見えてテンションが高くなる。更に今回はお New の板での参加で足下も軽い。(1 週間前にナイスエッジにスキーの止めバンド 1 本を買いに行ったら、店を出る時になぜか 18 万円の領収書も持っていて、財布も軽くなっていた)



右上が至仏山頂



行列が続く

途中でほぼ真っ黒な燧ヶ岳と真っ白な尾瀬沼が見えてくる。中学生の時に親に連れられて尾瀬には来たことがあるが、30 年後にスキー板を履いてまた来るとは何か感慨深い。昔を思い出しながらてくてく上がっていった



燧ヶ岳と尾瀬沼



ボーダーもいっぱい居る

今回は約3時間で山頂となり、比較的楽に登れた。天気が良いと何時間かかっても気持ちが良いです。



おそろいの記念 T シャツで満足な3人



テンション高い



途中で菊池さん旧知の本田さん(右端)と出会う



滑り出しは広くて気持ちが良い

山頂で一休みして滑り出したが、予想以上に広大な斜面で気持ちが良い。雨水の下った溝はあるが、許容レベルである。途中、一度登り返して広大な斜面をもう一度堪能する。(石井さんは1回お休み)

その後林間エリアに入るのだが、なかなか狭くて急なところがあり、ひやりとする場面にたびたび遭遇するも、途中で出会った菊池さんの仲間の本田さんがスイスイとルート案内をしてくれる。おかげで渡渉ポイントもぼつちりで下り最終地点まで来ることができた。またここでは尾瀬お約束の水芭蕉が綺麗に咲いていて満足度アップである。

ここからは最後に600mほど登って鳩待峠へと無事帰還した。ただ、途中石井さんのシールトラブルが発生したが、持っていたインシュロックで3カ所ほど固定したところ問題なく登坂できた。一般的なインシュロックは一度しめると外せないが、ホームセンターには必ず取り外しができるインシュロックが売っているので山スキー以外の山行にも是非おすすめしたい一品です。

真っ白な至仏山は登りも下りも満足度高くて良いところでした。



山行管理お疲れ様です



天気が良いと気持ちイイ

鳩待峠からワンボックスの乗り合いタクシーで駐車場まで帰ってきて、望郷の湯にて一風呂浴びて帰業した。帰りはGW最終日ということで、関越、首都高とも渋滞なしで、快適に帰れました。



お約束の水芭蕉



取り外し自由なインシュロック。山行に持って行くと何かと便利。